

NY マーケットレポート (2021年4月22日)

2021年4月22日(木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%
日経平均	29,188.17	+322.50	6.35%
ハンセン指数	28,755.34	+133.42	5.60%
上海総合	3,465.11	-7.82	-0.23%
韓国総合	3,177.52	+5.86	10.58%
豪ASX200	7,055.40	+57.92	7.11%
シンガポールST	3,187.78	+32.72	12.10%
インドSENSEX	48,080.67	+374.87	0.69%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	108.00	108.23	107.81
EUR/JPY	129.76	130.47	129.67
GBP/JPY	149.45	150.65	149.42
AUD/JPY	83.25	83.86	83.13
EUR/USD	1.2016	1.2070	1.1994
BRL/JPY	19.724	19.741	19.181
RUB/JPY	1.424	1.429	1.397

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	6,938.24	+42.95	7.39%
仏CAC40	6,267.28	+56.73	12.90%
独DAX	15,320.52	+124.55	11.68%
スペインIBX35	8,656.80	+137.00	7.22%
イタリアFTSE MIB	24,398.41	+237.03	9.74%
トルコ・イスタンブール100	1,345.15	+14.67	-8.91%
ロシアRTS	1,501.77	+37.60	8.24%
南ア全株指数	66,971.59	-174.16	12.73%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1782.00	-11.10	-6.19%
NY 原油	61.43	+0.08	26.32%
CBOTコーン	631.50	+25.00	30.68%
CRB指数	194.680	+1.020	16.02%
ドル指数先物	91.333	+0.178	1.55%
VIX指数	18.71	+1.21	-17.76%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	33,815.90	-321.41	10.49%
S&P500	4,134.98	-38.44	10.09%
NASDAQ	13,818.41	-131.81	7.22%

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	19,031.64	-111.61	9.17%
メキシコ・ボルサ指数	49,092.31	+224.69	11.40%
ブラジル・ボベスパ指数	119,371.48	-690.51	0.30%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	51550	55080
Ripple(XRP)【BSTP】	1.255	1.345
Ethereum【BSTP】	2416.14	2405.34
Bitcoin Cash	887.50	947.21

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	1.705%	1.740%
ニュージーランド10年債	1.570%	1.611%
日本国債利回り		
2年債	-0.128%	-0.127%
10年債	0.072%	0.080%
30年債	0.638%	2.632%

4/23 経済指標スケジュール

08:01 【英国】4月GfK消費者信頼感調査
 08:30 【日本】3月全国消費者物価指数
 14:00 【シンガポール】3月消費者物価指数
 14:30 【日本】3月全国百貨店売上高
 14:30 【日本】3月東京地区百貨店売上高
 15:00 【英国】3月小売売上高
 15:00 【英国】3月公共部門純借入所要額
 15:00 【英国】3月公共部門純借入額
 16:15 【フランス】4月製造業PMI・非製造業PMI
 16:30 【ドイツ】4月製造業PMI・非製造業PMI
 17:00 【欧州】4月製造業PMI・非製造業PMI
 17:30 【英国】4月製造業PMI・非製造業PMI
 17:30 【香港】3月消費者物価指数
 19:30 【ロシア】4月主要金利
 20:00 【メキシコ】2月小売売上高
 21:00 【ポーランド】3月マネーサプライM3
 22:45 【米国】4月製造業PMI・非製造業PMI
 23:00 【米国】3月新築住宅販売件数

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.252%	-0.262%
英国 10年債	0.740%	0.740%
フランス 10年債	0.080%	0.070%
イタリア 10年債	0.750%	0.750%
スペイン 10年債	0.390%	0.390%
米国債利回り		
2年債	0.147%	0.147%
10年債	1.538%	1.556%
30年債	2.218%	2.250%

4/23 主要会議・講演・その他予定

米第1四半期決算～アメリカン・エキスプレス、ハネウェル

NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

主要な欧州経済指標の結果

欧州中銀 政策金利 0.00%（予想 0.00%・前回 0.00%）

欧州中銀 上限政策金利[限界貸出金利] 0.25%（予想 0.25%・前回 0.25%）

欧州中銀 下限政策金利[中銀預金金利] -0.50%（予想 -0.50%・前回 -0.50%）

ECB の主な声明

- ・ 従来の資産買い入れ措置は利上げ開始の直前まで継続する
- ・ PEPP（パンデミック緊急購入プログラム）の総額を使い切る必要はなく、規模拡大も可能
- ・ PEPP の購入ペースを今四半期は著しく加速させると確認
- ・ PEPP の規模を 1.85 兆ユーロで維持

ラガルド ECB 総裁の主な発言

- ・ ECB の戦略検証結果、秋に公表する
- ・ PEPP 購入ペースは経済指標次第、時間に左右されず
- ・ PEPP（パンデミック緊急購入プログラム）の段階的縮小、議論しなかった
- ・ ECB のリスクアセスメントは 3 月と変わっていない
- ・ 経済活動は年を経るに従い堅調な回復見込む
- ・ 基調的な物価上昇圧力、引き続き抑えられている
- ・ 経済指標は 4-6 月の成長再開を示唆

米国の主要な経済指標の結果

新規失業保険申請件数 54.7 万件（予想 62.5 万件・前回 57.6 万件⇒58.6 万件）

失業保険継続受給者数 367.4 万人（予想 370.0 万人・前回 373.1 万人⇒370.8 万人）

米失業保険申請件数（4/17 までの週）は、前週比-3.9 万件となり、昨年 3/14 までの週以来、約 1 年 1 ヶ月ぶりの低水準となった。ワクチン接種の拡大を背景に、経済活動の再開が進んでいることにより、労働市場の回復が続いていることが示された。一方、失業保険継続受給者数（4/10 までの週）は、前週比-3.4 万人のとなり、14 週連続の減少となった。

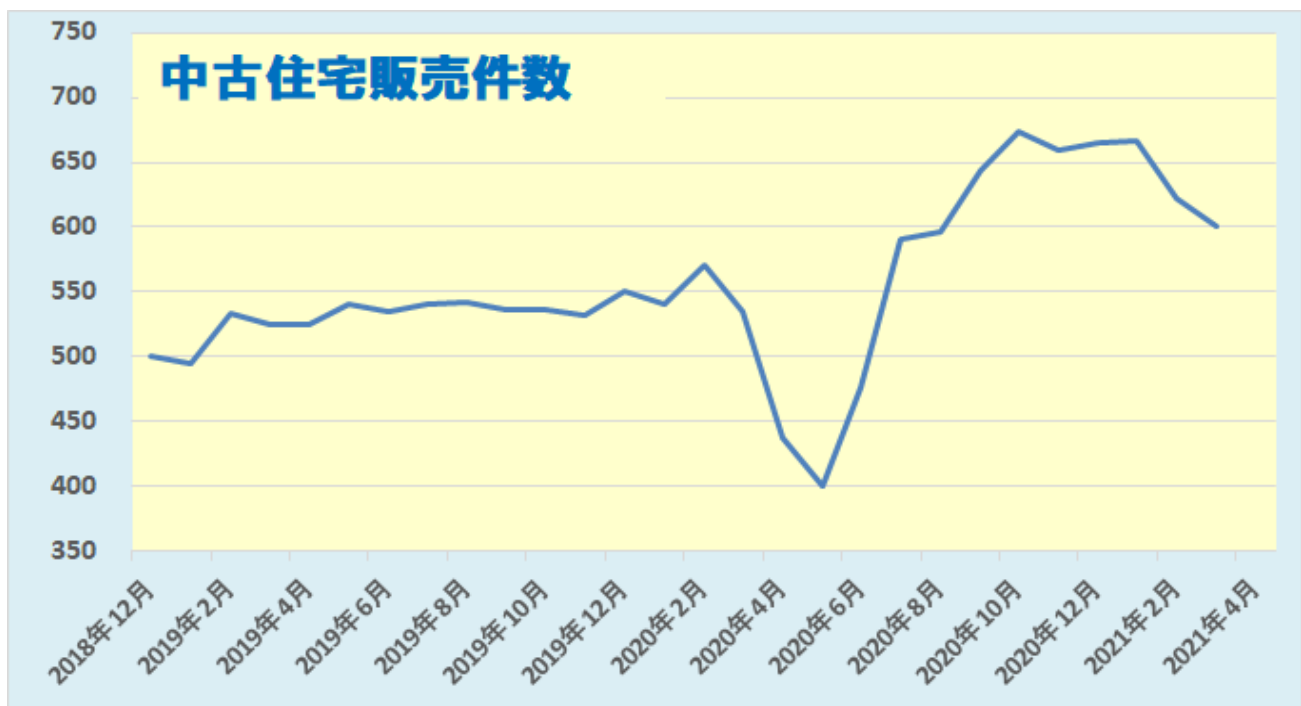


データを基に SBILM が作成

3月中古住宅販売件数 601 万件（予想 615 万件・前回 622 万件⇒624 万件）

3月中古住宅販売件数（前月比） -3.7%（予想 -1.1%・前回 -6.6%⇒-6.3%）

3月の米中古住宅販売件数は、2ヵ月連続のマイナスとなり、7ヵ月ぶりの低水準となった。需要は引き続き強いものの、在庫・供給不足が影響している。一戸建て住宅は-4.3%の530万件、集合住宅は+1.4%の71万件戸だった。中間価格は+17.2%の32.9万ドルと過去最高となり、平均販売価格も+12.4%の35.5万ドル。市場の住宅在庫は、前月比では+3.9%となり、在庫率は2.1ヵ月と前月より0.1ヵ月分上昇したが、健全とされる6ヵ月を引き続き大幅に下回っている。



データを基に SBILM が作成

主要株価指数は反落

米株式市場では、バイデン政権が富裕層を対象に、キャピタルゲイン（株式譲渡益）への課税を従来の20%から39.6%へ約2倍に引き上げること検討しているとの報道が伝わり、バイデン米政権の増税方針への警戒感が強まり、主要株価指数は軒並み下げ幅を拡大した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きが続いたものの、報道を受けて一時前日比420ドル安まで急速に下げ幅を拡大した。その後はやや下が幅を縮小したものの、321.41ドル安（-0.94%）で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、131.81ポイント安の（-0.94%）で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	-6.00%	1	DOW	-6.00%
2	エネルギー	-1.73%	2	ウォルグリーンBA	-2.72%
3	消費財	-1.57%	3	JPモルガン・チェース	-2.11%
4	金融	-1.18%	4	インテル	-1.77%
5	通信サービス	-1.17%	5	シェブロン	-1.73%

データを基に SBILM が作成

ドル円・クロス円は上値の重い動き

NY市場では、米長期金利の指標となる米10年債利回りが欧州市場から続いた上昇が一服し、下落に転じたことを受けて、ドルは序盤から軟調な動きとなった。その後は、バイデン大統領が富裕層に向けにキャピタルゲインの税率を現行の20%から39.6%に引き上げることを提案するとの報道を受けて、米主要株価指数が下げ幅を急速に拡大したことで、投資家のリスク回避の動きが強まり、ドルと円が買われる動きとなった。ドル/円は、一時108.23まで上昇したものの、終盤にかけて米10年債利回りが再び低下したことから、終盤に107.99まで下落した。一方、米主要株価指数が大幅下落後も上値の重い動きが続いたこともあり、クロス円も軟調な動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。